

## 第 67 回全国植樹祭(平成 28 年)について

森林づくり推進課

平成 28 年の全国植樹祭の開催に向け、本年度は大会運営、式典行事、植栽会場などを定める基本計画を策定し、準備を着実に進めるとともに、県民参加による多様な取り組みの実施により、開催機運を醸成していきます。

### 1 平成 26 年度のスケジュール

中央・県	平成26年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
国土緑化推進機構			[大会テーマ協議決定]									全国植樹祭特別委員会	
長野県			実行委員会第3回総会 [予算承認 H26事業 計画承認]								実行委員会第4回総会 [基本計画案決定]	基本計画承認	
		基本計画策定	基本計画策定業務委託プロポーザル	基本計画策定業務委託									実施計画検討開始
		植栽樹種専門委員会 (お手植え、お手播き、植樹行事樹種選定)									式典専門委員会 (式典内容等の検討)		
		大会テーマ募集	審査	決定									
			ポスター原画募集		シンボルマーク募集								
	苗木のスクールステイ等 県民参加運動開始												

### 2 大会テーマ

- (1) 募集期間 平成 26 年 2 月 21 日 (金) ~平成 26 年 5 月 8 日 (木)
- (2) 応募作品 1, 2 2 6 点
- (3) 審査結果 平成 26 年 5 月 23 日の審査会で最優秀作品 2 点を選定し合作した

『 **ひと ゆめ みどり**

信濃から 未来へつなぐ 森づくり

』 を大会テーマとする。

### 3 全国植樹祭開催に向けた取り組み事例

#### ○ 苗木のスクールステイ



小学校から大学・専門学校まで幅広く参加校を募集し、準備が整った学校から、苗木のスクールステイとしてドングリの種をまき、全国植樹祭や地区の緑化に使用するまで大切に育てています。

#### ○ 東日本大震災復興支援の種まき



平成26年度ふるさとの森づくり県民の集い(6月7日富士見町で開催)は、全国植樹祭の本県での開催が正式決定後初めての植樹祭となることから、開催機運を醸成するための取り組みとして、皇居内のエノキの樹から採種した種を、代表者の方に播いていただきました。

平成26～27年

長野県で育苗



平成28年(春期)

全国植樹祭開催後、次期開催県の富山県に苗木をリレー



平成29年以降

富山県で育苗した後、福島県の被災した海岸林等で植樹予定

# 大会のシンボルマークを

第67回 **全国植樹祭** ながの 2016



第67回全国植樹祭は長野県観光PRキャラクター「アルクマ」が応援します

# 募集します!



平成28年春、長野県で「第67回全国植樹祭」を開催します。昭和39年以来52年ぶり、2回目となります。この大会の開催方針に基づき、長野県ならではの特色ある大会にするため、大会の開催を広く全国にアピールする、大会にふさわしい『シンボルマーク』を募集します。シンボルマークは大会ポスター、チラシ、広報誌等に広く使用します。

## 全国植樹祭とは

豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるために開催される国土緑化運動の中心的行事です。

天皇・皇后両陛下に御臨席を賜り、県内外から多くの方が参加され、式典行事や記念植樹が行われます。



第65回全国植樹祭 (長岡市HP)

## 第67回全国植樹祭大会テーマ

ひと ゆめ みどり  
信濃から 未来へつなぐ 森づくり

## シンボルマークについて

シンボルマークは第67回全国植樹祭に定められた思いを象徴するもので、実行委員会が発行する大会ポスター、チラシ、広報誌等に使用します。

## シンボルマークデザイン例



## 表彰区分と副賞

- 最優秀賞 : 1点 賞状、副賞 10万円 (最優秀賞が児童・生徒の場合は賞金相当額の図書カード)
- 優秀賞 : 1点 賞状、副賞 5千円相当の長野県農林産物 又は 長野県ご当地QUOカード
- 入選 : 3点程度 賞状、副賞 3千円相当の長野県農林産物 又は 長野県ご当地QUOカード

※長野県ご当地QUOカードの収益の一部は(公財)長野県緑の基金を通じて、長野県の緑化に役立てられます。

## 応募資格

緑を愛される方ならどなたでも応募できます。

## 応募期間

平成26年6月24日(火)～平成26年9月12日(金) 当日消印有効

## 審査・発表

審査: 第67回全国植樹祭シンボルマーク審査会にて厳正に行います。  
発表: 平成26年9月頃ホームページ等に掲載し、報道機関を通じ公表します。

## 応募先・お問い合わせ先

第67回全国植樹祭長野県実行委員会事務局 (長野県林務部 森林づくり推進課 全国植樹祭係)  
〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2  
電話: 026-235-7276 ファクシミリ: 026-234-0330 電子メール: shinrin@pref.nagano.lg.jp

応募方法の詳細は裏面をご覧ください。

## 応募方法

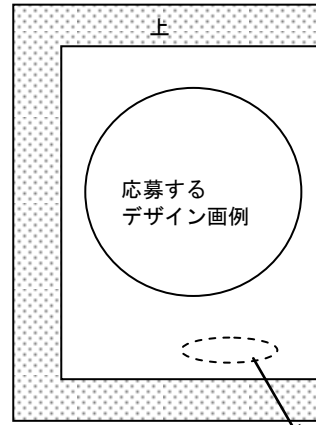
- A4サイズの白紙1枚に1作品とします。
- 用紙の向きは縦とし、天地左2.5cm余白をとった範囲内にデザインし、上部余白中央に「上」と記載してください。
- 表面余白に、応募するシンボルマーク、制作の思いを記載してください。
- 裏面に、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号を記載してください。（児童・生徒の場合は学校名・学年も）
- 郵送等により【応募先】までお願いします。

### 【学校単位で応募の場合】

学校単位で児童・生徒分を一括して応募される場合は、応募作品に通番し、別途一覧表に、学校名、学年、作品番号、児童・生徒氏名（ふりがな）、制作の思いを明記し添付していただいても結構です。その場合は応募者個人の住所、電話番号は不要です

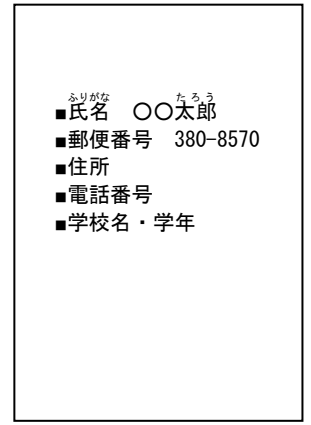
### 【応募記入例】

#### A4表



余白 2.5cm

#### A4裏



「制作の思い」はデザイン画の余ったスペースに書いてください。

## 応募にあたっての注意事項

- 大会テーマなどの文字を図案化したものや、文字とその他の絵柄を組み合わせたものも可能とします。
- 1人何点でも応募できますが、作品は自作かつ未発表（過去のコンクールで入賞していない）のものに限ります。
- 最優秀作品の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は、すべて第67回全国植樹祭長野県実行委員会に帰属するものとします。
- 最優秀作品は、必要に応じて修正等をする場合があります。
- 応募に係る費用は応募者の負担とします。
- 応募作品の返却は行いません。

その他ご不明な点は「第67回全国植樹祭シンボルマーク募集要項」をご覧ください。事務局までご連絡ください。

## 第67回全国植樹祭大会開催方針（要旨）

（第67回全国植樹祭基本構想より）

私たちに様々な恵みを与えてくれる森林を、県民が協働して守り育て、森林を未来に引き継いでいく姿を全国に発信

### 開催理念

植えて・育て・利用する「森林・林業のサイクル」を取り戻そう

本県が取り組む「森林を活かす力強い林業・木材産業づくり」を進め、あたりまえに木が使われる暮らしを実現することで、林業県としても飛躍する姿を全国に発信します。

森林や身近な緑の恩恵を、もう一度見つめ直そう

「木を植える」ことを通じて、森林や身近な緑がかげがえのない存在であることを改めて見つめ直し、貴重な財産として守り育てることの重要性を発信します。

森林と共に生きる人々の思いを、伝えよう

森林・林業と県内各地の文化を育んできた森林に携わる人々の活躍を全国に発信し、「森林を支える豊かな地域づくり」を通じて美しい信州の文化を継承します。

### 長野県の森林・林業の特徴

- 森林率78%の森林県
- 豊かな水を育み、多くの人々の生活を支える森林
- 木曾ヒノキやカラマツ等の豊かな森林資源



新緑のブナ林

詳しくは第67回全国植樹祭基本構想をご覧ください（第67回全国植樹祭関係ホムページ）

<http://www.pref.nagano.lg.jp/shinrin/sangyo/ringyo/shokujusai/dai67kai.html>

## 個人情報の取扱い

- 応募作品に係る個人情報については応募状況の確認、作品の審査・発表、入賞者への通知・表彰以外の目的で使用することはありません。
- 入賞者の発表の際は、入賞者の住所（市町村）、氏名（児童・生徒に関しては、学校名、学年についても）を公表します。